

# 令和六年度 奈良県租税教育推進連絡協議会長賞

## 税の作文

十津川高等学校2年 赤司 逸樹

税金は、私たちの生活に欠かせない存在です。税金は、政府が公共サービスや社会の基盤の整備、教育、医療、などのために必要な資金を集める手段です。税金が無くなると、私たちの生活を支える多くの基盤が崩れていきます。

まず、税金の基本的な役割について調べました。税金は、公共サービスなどに欠かせない資金源です。例えば、道路や橋、公共交通機関などの整備には、多くの費用がかかります。また、学校や病院なども税金で運営されています。これらの施設がなければ、私たちの生活は非常に不便で、安心して生活することが出来なくなってしまいます。つまり税金がなければ私たちは生きていけないということなのです。

次に、税金の公平性について考えてみました。税金は、社会全体の幸せを高めるために必要なものですが、その負担の仕方には公平性が求められます。例えば、給料が高い人は多くの税金を納め、給料が低い人が少ない税金を納める「累進課税制度」があります。この制度によって、経済的に厳しい人々への支援が行われ、社会の格差を少なくすることができます。

また、税金の使い道についても注意が必要です。税金が適切に使われることで、私たちの生活がより良いものになります。しかし、良くない使い方や無駄遣いがあると、税金の負担になるだけではなく社会全体の信頼も失われます。そのため、税金の使い道について市民へはっきり誰でも分かるようにする事が求められます。

さらに、税金の意識についても考えてみましょう。多くの人々は、税金を支払うことに対してあまり積極的ではないかもしれませんが、税金がなければ、私たちの社会は成り立ちません。税金を正しく理解し、納税の義務を守ることは、社会の一員としての責任です。また、税金を支払うことで得られる公共サービスの質が向上し、私たちの生活がもっと快適で安全なものになることを考えると、納税の意義は非常に大きいと言えますよね。

結論として、税金は私たちの社会を支える大切なものであり、その公平な分配と適切な使い道が求められます。私たち一人一人が税金のことをもっと理解して、責任を持って納税することがより良い社会を作るために必要なのです。税金のおかげで私たちの生活がより豊かで安全なものになることをもっともっと広く伝えるべきだと私は思いました。